

11月のアーティスト



みんな

佐々木 璃生 くん
わがの里保育園 6歳



年長（なんねい）のみんなと列車（れっしゃ）ピクニック（ピクニック）に行ってきたよ。北上（ひがし）駅（えき）まで北上線（ひがし）で行って、新幹線（しんかんせん）を見てきたんだ。とてもかっこよかった！

の広場

この人に聞く No.210 Spotlight

乳製品を使用したNEW製品で最優秀賞を受賞
齋藤 涼太 さん



10月26日に盛岡市で開催された牛乳・乳製品利用料理コンクール岩手県大会（岩手県牛乳普及協会主催）。牛乳や乳製品を使用したオリジナル料理を競う大会で、齋藤涼太さん（黒沢尻工業高2年）の作品が116点の応募の中から最優秀賞に輝きました。
タイトルは「和ヨー折衷南部パン」。当市特産の二子さといもをリングや小豆と一緒にパン生地で包み、砕いた南部せんべいを表面にトッピングするという斬新なアイデアです。パン生地にはヨーグルトと牛乳を練り込み、発酵時間を短縮する工夫も。「岩手県のおいしいものを皆さんに再発見してもらいたい」と思

いを込め、考案しました。夏休み中に新しいことに挑戦してみたいと思い、同コンクールに初めて参加。レシピを自ら考えて作ることも初めてで、友人や先生のサポートもあり、成し遂げられたそうです。当日は「周りに人がいる状況で調理するのはすごく緊張した。試作を踏まえて、パン生地が乾燥しないよう注意したことや、時間内にできなかったも丁寧（ていねい）に作るうと心がけたことで、試作以上の最高の出来栄（でき栄）になった」と笑みを浮かべました。また、齋藤さんは電子科で電子技術を学んでおり、「レシピの手順を考えると、プログラミングやアルゴリズム（問題）を解決するための手順や規則など」の考え方が生かされたかな」とはにかみます。
今後は「自立した時のために料理スキルを鍛えていきたい。独創的に食べていて面白くなる、みんなで食べられるものを作ることは好きなのでこれからも続けたい」と抱負を語りました。
齋藤さんを含め、書類選考を通過した10人が考案したレシピは同協会のホームページで公開しています。



No.272

みんなの詩歌



溪流（たにがは）にはかなく落ちるもみじかな
佐藤 大河

長月（ながつき）や緋色（ひいろ）に染まる秋高し
及川 心音

ひつじ雲傘（うもい）を忘れて引き返す
高橋 埜乃

北上中学校三年

※掲載作品は日本現代詩歌文学館内に展示しています。

11月のクラス 和賀西小学校 1年

どんなクラス？

ジャングルジムで遊ぶのが楽しい（朔也）
登り棒、鉄棒で遊ぶのが楽しい（楓香、将幻、篤人）
元気いっぱいにあいさつができるクラス（慶士）
体育の授業を頑張るクラス（泰士）

担任 大鷹先生からのメッセージ

外遊びが大好き！元気いっぱいの1年生です。「給食（じふく）がおいしい！」と、もりもり食べています。これからも仲良くいろんなことにチャレンジして、チャレンジしていこうね。



おらほの愛どる



掲載申込みはこちら



佐藤 都羽 くん
令和4年12月6日生まれ
（常盤台）

いつもとびきりの笑顔で癒してくれてありがとう♪元気に大きく育ててね！



和田 優広 くん
令和4年4月1日生まれ
（さくら通り）

いつもかわいい笑顔がありがとう。まーくんはパパとママの宝物です。大好きだよ♡



佐藤 嶺音 くん
令和5年5月9日生まれ
（北鬼柳）

パパとママのところに生まれてきてくれてありがとう。これからたくさん思い出を作ろうね♡